

第07回 大野 晋司



- 講演者: 大野 晋司 氏 (日本大学)
 - 題目: [Hermann作用の軌道の幾何学](#)
 - 日時: 2018年 7月 6日 (金) 16:30 ~ 17:30
 - 場所: 数学科セミナー室 (4号館3階)

[seminar, 2018](#)

abstract

この講演ではHermann作用と呼ばれるRiemann対称空間へのある種の等長的なLie群作用について紹介する。Hermann作用はRiemann対称空間のイソトロピー作用の一般化であり、その軌道はRiemann対称空間の部分多様体の例を与える。Riemann対称空間のイソトロピー作用の軌道の第二基本形式等の部分多様体としての性質は、制限ルート系を用いて詳細に記述できる事が知られている。さらに2011年に井川によって導入された制限ルート系の一般化概念である重複度付き対称三対の概念を用いると、Hermann作用のうち多くを占める可換なHermann作用の軌道の性質を記述する事ができる。本講演では重複度付き対称三対の類似の概念を用いて、可換とは限らないHermann作用の軌道の性質を調べる事ができる事を説明したい。



[.lg-outer.lg-pull-caption-up.lg-thumb-open .lg-sub-html {bottom:80px;}](#)

4 images

[<6>]

From:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/> - (旧)理工学部 数学科

Permanent link:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/seminar/2018/007>

Last update: **2021/02/11 11:08**

